

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	熊本県八代市役所		代表者名	市長 中村 博生	
担当者部署	総務企画部		連絡先電話番号	0965-33-4103	
担当者役職	参事	担当者氏名	山本 恭子	連絡先E-mail	
住所	866-8601 熊本県八代市松江城町1番25号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今後、本市のDXを進めて行くにあたり、参考にすべき事や情報収集の方法について具体的にアドバイスをいただくことができた。また、都城市で実施された事例を通じて本市の問題点を再認識でき、DXを応用した業務の見直しや情報発信の充実など、市民にとって便利で使いやすいサービスを提供することが重要であること、事業立案や財政確保のコツなども参考にしながら、市民にも職員にも優しいデジタル化を進めていくことを再確認できた。
アドバイザーへの要望事項	3回のご支援、大変勉強になりました。まだ課題は多くありますが、今後の取組に繋げて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年8月7日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時00分	15時00分	80
				活動時間（分）	280
3-2. 派遣場所	会場名	八代市役所	最寄駅	八代駅	
	所在地	熊本県八代市松江城町1番25号	最寄駅からの交通手段	バス又はタクシー	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	八代市職員（部長、次長、支所長、課長補佐、係長）	234 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	本市では、行政事務や地域課題の解決に向けてICTの効率的・効果的な活用や地域における情報化施策の推進を図るため、八代市デジタル化推進基本計画を策定し、計画推進のためにデジタル化推進本部（本部会議・幹事会・戦略会議）の体制及び最高デジタル責任者（CDO）やDX推進員の職を設置している。 その中で、デジタル技術を取り入れることへの必要性等の基礎的な知識が全庁的に根付いているとは言えない状況であり、知識を深める機会が必要である。 ・全庁的な職員の意識改革	
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）		
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	9:00～10:00 「マイナンバー特別講座」 10:10～12:00 「DX推進力アップ研修」午前の部（準備時間含む） 13:10～15:00 「 // 」午後の部（準備時間含む）	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	他市が実際にしている自治体DXを参考に、本市の現状と比較し、DXの可能性についての知識を深めるとともに、前向きに取り組まなければ自治体DXは実現できないという意識を共有することができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 参加者の意識改革及び知識向上	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	意識改革の次の段階として、どう行動していくか検討していく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートQ.今回の研修を受講して、自治体DXを推進する上で何が必要と考えますか？ 『単にデジタル化ということではなく、課題解決(市民サービスの向上や事務の効率化)のためのツールであり、選択肢という視点を持つこと。従来のやり方や規則にとられない市民目線での発想』	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職階に応じた役割を果たす。部長・次長・支所長：横断的な視点からデジタル施策・事業の提言や支援、デジタル化施策の評価・調整、部内のDXの推進 課長・課長補佐・係長：所属職員のDX人材としての育成・指導、部署内の情報資産の管理・監督、デジタル技術を活用した施策の立案	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



